

平成 22 年 4 月 19 日

浜田市議会議長 牛尾 博美 様

安全・安心まちづくり推進特別委員会視察報告書

下記のとおり、視察を行いましたので、その結果を報告いたします。

記

1. 期 間 平成 22 年 4 月 12 日（月）～13 日（火）
2. 視 察 先 出雲市大社町（出雲地区防犯ボランティア連合会）
3. 参 加 者 （安全・安心まちづくり推進特別委員、議長）
中村建二委員長 ・ 三浦美穂副委員長 ・ 笹田 卓委員
岡本正友委員 ・ 道下文男委員 ・ 平石 誠委員
山崎 晃委員 ・ 牛尾博美議長

4. 調査の概要

- ①出雲地区防犯ボランティア連合会の防犯活動について
 - ・ 青色防犯パトロール活動について
 - ・ 青色防犯灯の設置について
 - ・ 安全安心まちづくりの推進について

5. 視察先の内容

*** 青色防犯パトロール活動について ***

平成 13 年池田小学校の事件を受けて、自分たちの地域は自分たちで守るとの意識から、河原広弥さん（町内会長）が発起人となり、大社町安全ネットワークを立ち上げ、手作りの腕章を配り、家の前に立って、子どもたちの登下校時の見守りを行うことから始まった。平成 17 年市町村合併でエリアが拡大したことを受け、広域的な防犯体制をつくるため、40 のボランティア団体からなる連合体を作った。活動方法などについては、青パト講習会においてしっかり説明をしている。パトロール活動については、自主防犯パトロールのため、無理のない範囲（時間帯）で実施することが大切で、朝できる人、昼間できる人、夕方できる人、夜間にできる人、休日にできる人など様々な人がいて、全体的にパトロールが充実されるとのことであった。

	H17年	H22年
防犯ボランティア団体	31	45
青パト実施団体	4	37
青パト台数	77	627

① 活動内容

- ・ 子どもの登下校時の見守りパトロール
- ・ 青少年健全育成の犯罪抑止パトロール
- ・ 高齢者に対する立ち寄り安否パトロール
- ・ 夜間見守り防犯パトロール
- ・ 事件、事故を目撃したら110番通報
- ・ 警察、交番、駐在所、隊員間の情報交換
- ・ 無理のない、都合のつく範囲内で実施
- ・ 出かける際には、いつも青色を回す
- ・ 青パト導入していない地区に対し、講師を派遣して導入方法、導入後の効果について研修会を実施
- ・ 月例会として、圏域内の各地で青色防犯パトロール実施者講習会を開催
- ・ 青パトへの苦情は直接、警察へいくことになっている



▲大社支所において河原副会長の話を聞く

* 青色防犯灯の設置について *

犯罪に強いまちづくりの環境整備として、平成18年8月から青色防犯灯設置の推進を町内会や自治会に呼びかけ、積極的に取り組んでいる。費用は共同募金、企業の寄贈等を活用しており、住民に費用負担をできるだけさせないことを重視し、そのことが普及拡大の要因になっていることを実感した。また、白色灯に青色フィルムを巻いて使用するなどして、設置維持費用の負担を防ぐ工夫をされていた。また、地方自治体にも働きかけ、青色防犯灯を普及させる活動にも力を入れている。

① 設置効果

- ・ 光が遠くまで届く
- ・ 心が落ち着く
- ・ 市民環境の防犯意識の向上
- ・ 犯罪が増えなければよい
- ・ 凶悪犯罪を起こさせない



▲安全で安心なまちづくりののぼり旗

大社町は町の9割にあたる1166基設置。身近な犯罪が設置前は41件であったが、設置後は16件と60%近く減少している。青色防犯灯設置による、身近な犯罪減少効果があることが検証されている。

安全・安心まちづくりの推進について

県が定めた毎月14日を「防犯の日」として、各地区に配布した「安全で安心なまちづくり」ののぼり旗を家の前に立てている。子どもの安全・高齢者の安全・女性の安全など、犯罪に巻き込まれやすい人々の安全安心のために、地域全体で防犯に取り組んでいる姿勢を示している。また、10月11日～10月20日、安全で安心なまちづくり期間中も家の前などにのぼり旗を立てている。のぼり旗を積極的に立てることが、地域の人々の防犯意識の向上につながっており、まち全体で安全安心なまちづくりに取り組んでいるという意識付けにもなる。



- ・公民館単位に町内会の防犯ボランティア団体が結成されている
- ・事件があれば、有線放送で流す体制がある
- ・防犯カメラは設置されていない

▲大社町内の青色防犯灯

以上、出雲地区防犯ボランティア連合会の河原副会長から説明を聞いた後、外が暗くなってから大社町の青色防犯灯設置状況について説明をいただきながら見てまわった。大通りには大きな明るい街路灯を設置しているが、少し路地に入ったところなどに青色防犯灯が設置されており、防犯灯と防犯灯との間の距離も短く感じられ、多数設置されており、防犯に力を入れているまちである印象を受けた。

今後、視察の成果を浜田市の安全・安心まちづくりに反映させていきたい。

おわりに

多忙中にもかかわらず快く視察を受け入れ、活動状況について丁寧な説明をいただき、ご指導を賜った出雲地区防犯ボランティア連合会の河原副会長をはじめ、関係者の方々に深く感謝し行政視察報告とする。

(報告者 三浦美穂)